

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒
住 所
(TEL - -)
氏 名 印

修学資金貸付申請書

次のとおり介護福祉士等修学資金の貸付を受けたいので、山梨県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金貸付規程の規定により申請します。

貸付希望 期間・金額		平成 年 月から 平成 年 月まで	
		月 額	円
		入学準備金	円
		就職準備金	円
		生活費加算	要 ・ 不要
養成施設等	名 称		
	所 在 地	(TEL - -)	
	入学年月日	平成 年 月 日	学 年 学年
	卒業予定日	平成 年 月 日	
連帯保証人	氏 名		
	住 所	(TEL - -)	(TEL - -)
	親権者又は 後見人の別		
	職 業		

注 次の書類を添付すること。

- 1 養成施設等又は高等学校における学業成績表
- 2 健康診断書
- 3 在学する養成施設等の長の推薦書（第2号様式）
- 4 身上書（第3号様式）
- 5 連帯保証人に関する調書（第4号様式）
- 6 戸籍抄本
- 7 住民票の写し
- 8 保護者等の所得証明書
- 9 その他会長が必要と認める書類

第 2 号様式

推 薦 書

氏 名

学 年

上記の者は、勉学の意欲がおう盛で心身ともに健全であり、介護福祉士修学資金の貸付を受けることがふさわしい者として推薦します。

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

養成施設等の名称

養成施設等の長の氏名

印

第3号様式

身 上 書

氏 名					
生年月日	年 月 日 (歳)				
本 籍					
住 所	(TEL - -)				
住居態様	自家 借家 下宿 アパート その他 ()				
家族の 居住地	(TEL - -)				
家 族 の 状 況	続柄	氏名	年齢	職業	年間所得額

上記のとおりです。

平成 年 月 日

氏 名

印

第4号様式

連帯保証人に係る調書

氏名		生年月日	
住所			
電話番号			
申請者との関係			
職業		年収	

申請者が介護福祉士等修学資金の貸付けを受ける場合は、連帯して債務を負担します。

平成 年 月 日

連帯保証人（自署）住所

氏名

印

第5号様式

修学資金貸付契約書

第1条 項は、乙に対し次のとおり介護福祉士等修学資金（以下「修学資金」という。）を貸付するものとする。

- (1) 貸付月額 円
- (2) 貸付期間 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで
- (3) 入学準備金 円
- (4) 就職準備金 円
- (5) 生活費加算 円
- (6) 貸付日 月 日、 月 日 及び 月 日

第2条 乙は、山梨県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金貸付規程（平成21年山社協第419号。以下「規程」という。）第11条第1項の規定により修学資金返還明細書を提出したときは、甲の指示するところにより修学資金の返還債務を履行するものとする。

第3条 甲は、乙が不正に修学資金の貸付を受けたときは、当該不正に貸付を受けた修学資金に相当する額を返還させ、又はこの契約を解除することができる。

2 前項の規定によりこの契約が解除されたときは、乙は、甲の指示するところにより既に貸付を受けた修学資金を返還しなければならない。

第4条 乙は、連帯保証人が死亡し、若しくは破産手続き開始の決定を受けたとき、又は連帯保証人として適当でない事由が生じたときは、直ちにその旨を甲に届け出たうえで、甲の承認を得て新たな連帯保証人を立てなければならない。

第5条 前各条に定めるもののほか、乙は、山梨県介護福祉士等修学資金貸付事業実施要綱の定めるところにより、その義務を誠実に履行するものとする。

第6条 丙及び丁は、乙の上記債務について、乙と連帯し、かつ保証人間においても連帯し、債務履行の責めを負うものとする。

第7条 この契約、条例及び規則に定めのない事項並びにこの契約に疑義が生じた事項は、
甲の指示するところにより解決するものとする。

この契約を証するため、本書4通を作成し、甲、乙、丙及び丁が記名押印のうえ、甲乙
丙丁各1通を保有する。

平成 年 月 日

貸主甲

山梨県社会福祉協会会長

印

借主乙 住所

氏名

印

連帯保証人丙 住所

氏名

印

連帯保証人丁 住所

氏名

印

第 6 号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

住 所

(TEL - -)

氏 名

印

受 領 書

次のとおり介護福祉士等修学資金を受領しました。

金 額	円
区 分	平成 年 月分から
	平成 年 月分まで

第7号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

住 所

氏 名

印

連帯保証人

住 所

氏 名

印

連帯保証人

住 所

氏 名

印

修 学 資 金 借 用 証 書

次のとおり介護福祉士等修学資金を借用しました。

金 額	円
貸付期間	平成 年 月から
	平成 年 月まで

第 8 号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒

住 所

(TEL - -)

氏 名

印

修学資金返還債務免除申請書

次のとおり介護福祉士等修学資金の返還の債務の免除を受けたいので、山梨県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金貸付規程第 10 条第 1 項の規定により申請します。

免除申請額	円
返還未済額	円
申請の理由	

第9号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒

住 所

(TEL - -)

氏 名

印

修学資金返還明細書

山梨県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金貸付規程第11条第1項の規定により、次のとおり介護福祉士等修学資金を返還します。

貸付期間	平成 年 月から 平成 年 月まで	
借入金額	円	
返還免除額	円	
要返還額	円	
返還事由発生年月日	平成 年 月 日	
返還事由		
返還方法	期間	平成 年 月から 平成 年 月まで
	月 賦	半年 賦
	毎月 日 円	月 日 円 月 日 円

第10号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒

住 所

(TEL - -)

氏 名

印

修学資金返還方法変更申請書

次のとおり介護福祉士等修学資金の返還方法を変更したいので、山梨県社会福祉協議会
介護福祉士等修学資金貸付規程第11条第2項の規定により申請します。

借 用 金 額	円		
返 還 免 除 額	円		
返 還 済 額	円		
返 還 未 済 額	円		
旧 返 還 方 法	期 間	平成 年 月 から 平成 年 月 まで	
		月 賦	半 年 賦
	毎月 日 円	月 日 円	月 日 円
新 返 還 方 法	期 間	平成 年 月 から 平成 年 月 まで	
		月 賦	半 年 賦
	毎月 日 円	月 日 円	月 日 円
修学資金返還明細書 提 出 年 月 日	平成 年 月 日		

第 1 1 号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒

住 所

(TEL - -)

氏 名

印

修学資金返還猶予申請書

次のとおり介護福祉士等修学資金の返還の債務の履行の猶予を受けたいので、山梨県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金貸付規程第 1 2 条第 1 項の規定により申請します。

返還未済額	円
申請の理由	
猶予期間	平成 年 月から 平成 年 月まで

第 1 2 号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒

住 所

(TEL - -)

氏 名

印

(本人・保証人) 氏名住所変更届

次のとおり (本人・保証人) の氏名又は住所に変更があったので、山梨県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金貸付規程第 1 3 条第 1 項第 1 号の規定により届け出ます。

借 用 金 額	円
貸 付 期 間	平成 年 月から 平成 年 月まで
変更前の (本人・保証人) の 氏 名 又 は 住 所	(TEL - -)
変更後の (本人・保証人) の 氏 名 又 は 住 所	(TEL - -)
変 更 年 月 日	平成 年 月 日

注 () のうち、該当する方に○印を付けてください。

第 1 3 号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒

住 所

(TEL - -)

氏 名

印

(休学・停学・復学・退学) 届

次のとおり (休学・停学・復学・退学) したので、山梨県社会福祉協議会介護福祉士等
修学資金貸付規程第 1 3 条第 1 項第 2 号の規定により届け出ます。

借 用 金 額	円
貸 付 期 間	平成 年 月から 平成 年 月まで
養成施設等の名称・所在地	
(休学・停学・復学・退学) 年月日	平成 年 月 日
(休学・停学・復学・退学) の理由	

注 () のうち、該当する方に○印を付けてください。

第 1 4 号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒

住 所

(TEL - -)

氏 名

印

卒 業 届

次のとおり卒業したので、山梨県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金貸付規程第 1 3 条第 1 項第 3 号の規定により届け出ます。

借 用 金 額	円
貸 付 期 間	平成 年 月から 平成 年 月まで
卒業した養成施設等の 名 称 ・ 所 在 地	
卒 業 年 月 日	平成 年 月 日

第 1 5 号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒

住 所

(TEL - -)

氏 名

印

貸 付 辞 退 届

次のとおり貸付の辞退をしたいので、山梨県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金貸付
規程第 1 3 条第 1 項第 4 号の規定により届け出ます。

借 用 金 額	円
貸 付 期 間	平成 年 月から
	平成 年 月まで
貸付を辞退する月	平成 年 月から
貸付を辞退する理由	

第 1 6 号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒

住 所

(TEL - -)

氏 名

印

指定業務に（従事した・従事しなくなった）届

次のとおり社会福祉士又は介護福祉士として業務に（従事した・従事しなくなった）ので、山梨県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金貸付規程第 1 3 条第 2 項第 1 号の規定により届け出ます。

借 用 金 額	円
貸 付 期 間	平成 年 月から 平成 年 月まで
(従事した・従事しなくなった) 施 設 の 名 称 ・ 所 在 地	平成 年 月から
(従事した・従事しなくなった) 職 種	
従 事 し た 年 月 日	平成 年 月 日
従 事 し な く な っ た 年 月 日	平成 年 月 日

注 () のうち、該当する方に○印を付けてください。

第 17 号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒

住 所

(TEL - -)

氏 名

印

指定業務に従事する施設等の変更届

次のとおり社会福祉士又は介護福祉士として業務に従事する施設等を変更したので、山梨県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金貸付規程第13条第2項第2号の規定により届け出ます。

借 用 金 額	円
貸 付 期 間	平成 年 月から 平成 年 月まで
変更前	施設の名称・所在地
	職 種
変更後	施設の名称・所在地
	職 種
変 更 年 月 日	平成 年 月 日

第18号様式

平成 年 月 日

山梨県社会福祉協議会会長 殿

〒

住 所

(TEL - -)

氏 名

印

死 亡 届

次のとおり死亡したので、山梨県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金貸付規程第13条第3項の規定により届け出ます。

借 用 金 額	円
貸 付 期 間	平成 年 月から 平成 年 月まで
死 亡 年 月 日	平成 年 月から
死 亡 の 原 因	